



日本遠隔医療学会雑誌 第15巻 補刊号 令和2年3月

Japanese Journal of Telemedicine and Telecare
Vol.15 Supplement

一般社団法人

日本遠隔医療学会

Japanese Telemedicine and Telecare Association

JTТА 2019 IWATE

1-1	在宅悪性腫瘍患者共同指導におけるオンライン診療システムの有効性 (竹川 茂)	2
1-2	オンライン診療の現状と未来 ー SAS などの慢性疾患管理における ICT 技術の可能性ー (武藤 真祐)	2
1-3	在宅医療における褥瘡診療の現状と遠隔医療の必要性 (三好 研)	3
1-4	オンライン診療アプリを用いた糖尿病職域連携の試み ー 総務省調査研究の実証フィールド報告ー (中島 英太郎)	3
1-5	完全オンライン禁煙外来の有効性の検討 (石澤 哲郎)	4
1-6	オンライン診療で診断に苦慮した脳出血の1例 (久保山 修)	4
2-1	オンライン診療が裁判所の過失判断に与える影響に関する考察 (鈴木 孝昭)	5
2-2	オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築にかかる調査研究 (岸本 純子)	5
2-3	漫画・ゲーム (サブカルチャー) を活用することによるオンライン診療普及の可能性 (松原 好孝)	6
2-4	遠隔医療革新の担い手教育 (真原 仁)	6
2-5	遠隔新生児蘇生講習のための蘇生技術評価用モジュール開発と評価検証 (岩永 甲午郎)	7
2-6	ラオス人民民主共和国における遠隔医療分野の人材育成の教育研究戦略 ー 発展途上国における歯科放射線学分野の基盤形成ー (江島 堅一郎)	7
2-7	ベトナムにおける遠隔画像診断支援モデルの展開に関する調査 (岸本 純子)	8
2-8	オンコール医師の働き方改革のツールとしての遠隔画像診断の有用性の検討 (郡 隆之)	8
3-1	遠隔分娩監視装置を用いた胎児発育不全に対する在宅での胎児状態の評価の検討 (末光 徳匡)	9
3-2	離島の妊婦の島外への搬送時における携帯型胎児心拍モニターの導入と効果 (小田切 幸平)	9
3-3	人工関節置換術後患者に対する身体活動量遠隔モニタリングの取り組み (山口 英典)	10
3-4	生体情報発信装置を用いた在宅医療支援システムの構築 (吉川 智美)	10
3-5	新しいクラウドサービス付き自動腹膜透析システムの使用経験 (森本 耕吉)	11
3-6	在宅輸血患者の重篤な合併症発症検出のための遠隔リアルタイムモニターの課題 (西川 彰則)	11
4-1	次世代高速通信 5G を利用した遠隔診療支援の実証実験 (平林 直樹)	12
4-2	遠隔画像システムを用いたカテーテル検査と治療の現状 医療過疎地域における遠隔画像システムを用いた心臓カテーテル治療の現状 (篠田 康俊)	12
4-3	眼科アクセスが乏しい地域における内科医ー眼科医間での遠隔眼科相談 の取り組み (第2報) (池ノ谷 紘平)	13
4-4	過疎地域における遠隔サポート糖尿病診療の取り組み (白神 敦久)	13
4-5	ICT を用いて行う在宅における摂食嚥下リハビリテーションについて (吉中 晋)	14
4-6	岩手県で出生し当院で加療した総肺静脈還流異常症の診断経過 (外館 玄一郎)	14
4-7	日本における D to D のプラットフォームの現状 (竹村 昌敏)	15
4-8	あじさいネットに構築した周産期医療支援システムの評価 (松本 武浩)	15
5-1	幼児の睡眠習慣改善のための双方向性スマートフォンアプリケーション「ねんねナビ®」開発と コンプライアンスの検討 (吉崎 亜里香)	16

5-2	遠隔聴診対応ビデオチャットシステムを活用したクラウド健診 ーデータベースの構築と解析ー (齊藤 旬平)	16
5-3	過疎地域における遠隔ヘルスケアプロジェクトの試み (影治 照喜)	17
6-1	P to P 通信でライブ手術動画映像の共有カンファレンス事例 ーインターネット回線を用いたクラウドシステムー (佐々木 春光)	18
6-2	電子聴診器を用いた慢性便秘の遠隔医療 ー腸活のオンライン医療サポートに向けてー (木村 眞一)	18
6-3	電子聴診器の遠隔医療への適用 (斎藤 尚之)	19
6-4	高齢慢性疾患患者を対象とした遠隔聴診システムの適用 ー遠隔診察実験での経験例からの検討ー (本間 聡起)	19
6-5	遠隔聴診 ー課題と解決策ー (小川 晋平)	20
7-1	前眼部撮影用アタッチメントを装着したスマートフォンと SNS を組み合わせた眼科診断支援の 有用性 ースマートフォンを用いた眼科診断支援ー (花田 一臣)	21
7-2	遠隔医療を用いて心臓麻酔管理及び僧帽弁形成術評価支援を施行した一症例 (宮崎 世理)	21
7-3	遠隔医療を用いて心臓手術麻酔管理の指導を受けた一症例 (岩田 千広)	22
8-1	介護者における膀胱留置カテーテル管理に対する ICT 活用の可能性 (中村 美穂)	23
8-2	大学病院と遠隔地域施設における看看連携システムの構築 情報通信技術 (ICT) を用いた連携 (三浦 幸枝)	23
8-3	在宅療養患者のための電子情報共有システムの利用状況と今後の課題 ー当院における 6 年間の検討ー (日根野 晃代)	24
8-4	コミュニケーションロボットを活用した見守りの効果と課題 ー介護支援専門員が見守り者となる場合ー (熊谷 雅順)	24
S1-1	CPAP 遠隔モニタリングを用いた電話指導の現状 ー診療報酬から再考するー (富田 康弘)	25
S1-2	SAS 検診におけるオンライン医療相談 (吉嶺 裕之)	25
S2-1	通訳者に優しいスマホ管理システムの開発と キャッシュレス対応スマホを用いたインターネット通訳 (佐々木 春光)	26
S2-2	中国における遠隔医療関連サービスの現状について (田中 克幸)	26
S3	本邦の Tele-ICU システムと運用における今後の課題 (高木 俊介)	27
S3-1	横浜市における政策的見地から見た遠隔医療への期待 (鈴木 太郎)	27
S3-2	遠隔 ICU から始めた Doctor to Doctor (D to D) の遠隔医療に関する取り組み (中西 智之)	28
S3-3	米国における Web 会議システムと本邦への活用について (南部 雄磨)	28
S3-4	海外と日本国内における遠隔 ICU の動向について (佐々木 留美)	29
S4-1	スマホで口臭レベルを測定するサービスの開発 ー舌の写真から舌苔量を自動判定する web アプリ作成と今後の課題ー (坂本 雄哉)	29
S4-2	経過観察としての超音波診断におけるリンパ節転移早期検出のための姿勢推定ライブラリの応用 ー表在性の舌癌の後発頸部リンパ節転移様相に関する検討ー (小山 和泉)	30
S4-3	オンライン講座による新しい口腔ケア教育の現状報告 (高丸 慶)	30
大会長講演	地域のニーズと遠隔医療 (小笠原 敏浩)	31
特別講演	震災復興、地域医療への遠隔医療による支援 (小川 彰)	31
招待講演	小児科診療における遠隔医療の役割 (小山 耕太郎)	32
WS2-1	岩手県の産婦人科診療における遠隔医療の現状と課題 (羽場 厳)	32
WS2-2	埼玉県周産期医療における遠隔胎児診断支援システムの活用と展望 (閑野 知佳)	33

WS2-3	インターネットを活用した胎児心エコーの教育、トレーニング (川滝 元良)	33
WS2-4	スマートフォンを用いたビデオ通話による新生児遠隔診療 ー新生児の遠隔診療と情報通信技術ー (木下 正啓)	34
WS2-5	地方における周産期医療の現状と遠隔医療の役割 (松本 敦)	34
WS3-1	デジタル療法の概要と適切な実施に関する指針作成に向けて (佐竹 晃太)	35
WS3-2	ニコチン依存症治療用アプリのオンライン診療への応用について (野村 章洋)	35
WS3-3	NASH 治療用アプリの開発と臨床試験 (佐藤 雅哉)	36

JTTA Spring Conference 2019

1-1	在宅療養患者の服薬情報共有システムの開発 ー薬局における QR コード利用の実態調査と服薬情報入力省力化の試みー (日根野 晃代)	38
1-2	配薬支援装置の開発と評価 (鈴木 亮二)	38
1-3	スマートフォンを用いた患部の色情報把握に関する基礎的研究 (秋月 有紀)	39
1-4	プロバイダー式運用による医療画像連携ネットワーク「どこでもネット」の設立 (浅尾 高行)	39
2-1	眼科アクセスが乏しい地域における内科医ー眼科医間での遠隔眼科相談 の取り組み (池ノ谷 紘平)	40
2-2	病院入退院支援の課題解決の可能性 (竹内 公一)	40
2-3	医療用オンラインデバイスをを用いた高齢者の健康支援の試み (木村 眞一)	41
2-4	歯科遠隔医療 D to N to P の可能性と課題解決のための看護教育 ー歯科遠隔医療のための看護教育ー (長縄 拓哉)	41
2-5	在レバノン・パレスチナ難民支援事業 ー遠隔医療を利用した、難民キャンプの ER 能力向上のアイデアー (益田 充)	42
3-1	豪州クイーンズランド大学・プリンセスアレキサンドラ病院遠隔医療センター等における テレヘルス実践とわが国の遠隔医療への示唆 (亀井 智子)	42
3-2	派遣医療通訳の課題から見えてきた医療通訳の形 ー派遣医療通訳実施報告書からの分析ー (長嶺 めぐみ)	43
S1-1	治療アプリ・デジタル療法の概況 up-to-date と本分科会の取り組みについて (佐竹 晃太)	43
S1-2	我が国の喫煙の現況と遠隔禁煙支援への期待 (東福寺 幾夫)	44
S1-3	法人向け禁煙プログラム「ascure 卒煙」の介入成績 ーアプリとオンライン面談を活用した新規禁煙補助プログラムー (加藤 郁佳)	44
S1-4	ブロックチェーンを利用した臨床開発システムの提案 (市川 太祐)	45
副会長講演	オンライン診療の課題と展望 (森田 浩之)	45
ワークショップ	急性期の遠隔医療と地域医療情報連携 (近藤 博史)	46
総務会事業報告	オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築にかかる調査研究について (岸本 純子)	46
	日本遠隔医療学会雑誌投稿規程	47
	NOTICE TO CONTRIBUTORS	52
	日本遠隔医療学会雑誌に掲載された論文・記事の著作権の扱い	54